

平成28年1月15日

研究公開用文書

研究名： 健康診断（人間ドック）における早期関節リウマチ患者の診断システムの確立および同集団の関節リウマチ罹患率等の研究
研究の概要： 本研究では神奈川県予防医学協会中央診療所での健康診断の際に RA 関連検査を行い、異常値を示した症例あるいは関節の疼痛や腫脹、過去の RA 罹患歴などを有する受診者に対して、希望があれば横浜市立大学附属市民総合医療センター、リウマチ膠原病センターのリウマチ専門医に紹介する。本研究では一般健康診断（人間ドック）における RA 患者の可及的早期診断を主目的、人間ドック受診者における早期 RA の罹患率、患者背景、関節症状と各種検査データの特徴を解析することを副次目的とし、発症前あるいは発症早期の患者の発見に努め、早期治療を行い関節破壊を予防する。 当該受診者が横浜市立大学附属市民総合医療センター リウマチ・膠原病センターを受診した場合、各種検査を必要に応じて実施した上、2010 年米国リウマチ学会/欧州リウマチ学会 (ACR/EULAR) の分類基準に基づき RA の診断を行う。診断がなされた症例では標準的治療方針に沿ってその後の治療を行う。
研究対象： 神奈川県予防医学協会中央診療所で健康診断（人間ドック）を受け、リウマトイド因子あるいは抗 CCP 抗体陽性例、あるいは何らかの関節症状を有する例で登録時年齢が 20 歳以上、性別は問わない。
研究責任者： 横浜市立大学附属市民総合医療センター 所属：リウマチ・膠原病センター 氏名：持田 勇一
研究実施期間： 平成 28 年倫理委員会承認日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日
連絡先： 横浜市立大学附属市民総合医療センター 所属：リウマチ・膠原病センター 氏名：持田 勇一 〒：232-0024 住所：神奈川県横浜市南区浦舟町 4-57 電話： 045-261-5656